

7 月号
VOL. 473

土會奈良

593



SHIKAI

2013 NARA

表紙のことば

奈良の近代化遺産 3・幻の五新鉄道



洋の東西を問わず鉄道ほど近代化を象徴しているカテゴリーは他に無い。英語で言うところの railroad（米）または railway（英）には鉄という材質は表現されていないけれど、建築においてもコンクリートと並んで近代化の象徴といえる鉄なる材料。その鉄の道なんだから鉄道発展の歴史は世の近代化の歴史とほとんど同義だ。

奈良県下には鉄道マニアが悦ぶ鉄路が多く存在したそうなの……。

日本有数の林産地である吉野。その集積地である五条と新宮を結ぶ鉄道建設熱は明治末期から高まっていた。伐採した木材の安定した物流ルートを確保するためにも鉄道の必要性があったのだろう。

推進・反対、時の政権や利権者の駆け引きに左右されながら、五新鉄道は昭和12年から着工され太平洋戦争勃発により工事はいったん中断、戦後再開され昭和34年に五條から西吉野村城戸までの路盤工事が完成したが、経済社会情勢などの変化もあり軌道敷設前にまたもや中断し、結局一度も鉄道として利用されぬまま今日に至っている。まさに幻の鉄道。

完成を見ることのなかった鉄道跡地はバス専用路線などに利用され、ウォーキングコースもある。カンヌ映画祭でカメラドール賞を受賞した「萌の朱雀」のロケ地として有名で今では観光名所だ。

昭和17年頃に完成している新町高架橋や生子橋梁は無筋コンクリート充腹アーチの連続橋で突然に高架が無くなっていたりする不思議な風景を醸し出して佇んでいる。長く風雪に耐えてきたその表情には歴史に培われた風格と時代に翻弄された哀愁が同居していて、つわものどもがゆめのあとだね。

（記・中尾克治）

写真提供：公益社団法人 日本建築家協会 近畿支部 奈良地域会

情報・広報委員会

委員長	松尾 憲治		
職務代理			
副委員長	田上 圭吾	折目 貴司	
委員	乾井 哲	岩城由里子	
	鶴山 治	小松原寛俊	
	崎山 泰正	辻 元二	
	福西 保夫	福本 保治	
	宮浦 重彦	森馬 康之	

Contents

001

「平成25年度 通常総会開催」

005

暑中見舞い
「参与会」

006

暑中見舞い
「役員有志」

007

支部報告
「各支部報告会」

011

奈良県農林部
「奈良の木ブランド課」

012

お知らせ
「平成25年度 建築士試験日程のご案内」 他

平成25年度 通常総会開催

さる5月23日14時45分より、奈良県文化会館にて平成25年度通常総会が、多数のご来賓方のご臨席を賜り開催されました。

まず物故者に対しての黙祷、引き続き会長挨拶、奈良県県土マネジメント部まちづくり推進局建築課長・西山 恵三様よりご祝辞を賜りました。議長に郡山支部・仁田 晴夫氏が選任され、出席者69名（委任状488名・会員総数1060名）参加の下成立、議事が行われました。

主な議事は事業報告・会計報告・予算であり各議案全て慎重な審議の結果、滞りなく決議承認されました。



奈良県県土マネジメント部
まちづくり推進局建築課長・西山 恵三様



議長・仁田 晴夫氏

◆平成25年度 運営方針及び事業計画



福本会長挨拶

【会長挨拶】

少子高齢化が加速している中、奈良県は全国平均よりも高齢化率が進んでいます。そのため、高齢者が安全で安心して暮らせる地域創りが求められています。その対応として、「地域包括ケアシステム」という考え方があります。居住人口2万人程度の中学校区を日常生活圏域と想定し、ニーズに応じた住宅が提供される事を基準とした上で、生活上の安全、安心、健康を確保するために、医療や介護のみならず、福祉サービスを含めたさまざまな生活支援サービスが適切に提供できるコミュニティ創りをめざすものです。誇りのもてるまちとしてこのようなシステムが確立されるようコミュニティアーキテクトとして少しでも貢献できればと考えます。

ところで昨年度は景観調和デザイン賞、近畿建築祭、そして80名のヘリテイジマネジャーの誕生等会員の皆様には大変御協力いただきました。今年度は、財政的に厳しいですが、地域貢献への新しい事業開拓や、会員増強も伴う委員会、支部の積極的な士会活動を進めたいと考えています。

また今年度からは「一般社団法人」としてスタートします。本会、支部が一体となって奈良建築士会を魅力あるものにしていきたいと思います。

最後に、本年も「魅力あるまちづくりへのコラボレーション～誇りのもてるまちへ～」を基本方針として、下記の重点施策を遂行したいと思います。

会員皆様のご協力・ご支援よろしくお願い致します。

【重点施策】

1. 地域貢献活動の推進
2. 建築士会会員増強運動の推進
3. 建築士の資質の維持・向上施策の推進
4. 建築士制度に関わる事業の推進
5. 関係団体との連携協力

【事業内容】

1. 地域貢献活動に係わる事業
 - (1) まちづくり関係団体との協働
 - (2) 住宅相談会の実施
 - (3) 既存木造住宅の耐震診断事業への協力
 - (4) まちづくりアドバイザーへの協力
2. 建築士会会員増強に係る事業
 - (1) 未入会建築士への入会促進
 - (2) 会員増強のための継続的運動の推進
 - ① スチューデントメンバー制度の推進
 - (3) 各支部の増強活動への協力・支援
3. 建築士の資質の維持・向上に係る事業
 - (1) 建築士の講習・研修の実施
 - ① 研修会・見学会の開催
 - ② 建築関係図書の発行
 - (2) 継続能力開発制度の普及・推進
 - ① 継続能力開発（CPD）の推進
 - ② 行政及び他団体との協力体制及び活用の確立
 - ③ 市民等へのPR活動の推進
 - (3) 専攻建築士制度の普及・推進
 - ① 未申請建築士への専攻建築士制度の啓発活動と申請要請、登録更新の推進
 - ② 市民等へのPR活動の推進
4. 建築士制度に係る事業
 - (1) 建築士の登録事務
 - ① 一級建築士の登録事務及び名簿閲覧の適正・円滑な実施
 - (2) 建築士業務環境改善
 - ① 業務報酬基準・工事監理ガイドラインの周知等
 - (3) 建築基準法等関連法令への対応
 - ① 建築基準法等改正への対応

5. その他事業

- (1) 建築士試験の業務受託実施
- (2) コンベ「建築甲子園」の実施協力
- (3) 建築関連情報誌「士会奈良」の発行
- (4) 建築情報サイトの管理運営
- (5) 建築行政への協力
 - ①「違反建築防止週間」「建築防災週間」「まちづくり月間」事業
 - ②奈良県被災建築物・宅地応急危険度判定事業
 - ③奈良県住宅・建築物耐震化促進協議会
 - ④なら安全安心住まい・まちづくり協議会
 - ⑤奈良県県産材関連3協議会
 - ⑥安全やまとまちづくり県民会議
 - ⑦新住生活ビジョン推進事業



○終身会員

平成25年度 新規終身会員該当者 5名

栗山 司：奈良支部 野田 秀雄：奈良支部

桝谷 徹雄：生駒支部 柏原 功司：天理支部

猪飼 悟：橿原支部

(定款第8条第2項及び規則第3条第4項 会員歴35年以上、80歳以上)



終身会員 認定式 中央 野田 秀雄氏 右 柏原 功司氏

○基調講演：建築の文化的意味と保全について

日本建築士会連合会会長・芝浦工業大学名誉教授
アルセッド建築研究所代表 三井所 清典氏

〈講演キーワード〉

目指したもの・しているもの
・地域のことをしっかり考える
建築家を目指す決心
⇒地方の建築家＝田舎建築家
＝バナクラアーキテクト
・有田のすべての設計者に声をかけ始める
・片意地を張るのは止め、勾配屋根でつくる
⇒自分を乗り越えていく（間違った教育を受けてきた）
飛鳥学院の設計を通じ
・物語と背景を理解すること
⇒施主は、苦しい時代に子ども達にゆとり教育をした
⇒建物は文化を発信する力があり、受け取る側の力が大切
⇒生活文化は、日常生活の中でおこなわれている尊いもの
建築士に対し
・町家再生は皆で実践＝講習
・建物を建てるだけでなく街路や水際まで設計していく
・建築はそれぞれに物語がある⇒普段からワークショップなどを通じ、地域とコミュニケーションを！

〈Q & A〉

質問：取り壊すか？残すか？の決断の分かれ目は？

返答：誰が愛着を持っているかを一緒に考え見出し出していく。要素⇒知恵＋感性＋経緯＋視力＋尊敬の念第三者の声から「ゆとりを感じる」ことが大切

○懇親会

会員、賛助会員、行政や関係団体からの来賓様多数参加で懇親会は会場を移しての開宴です。



福本会長の挨拶に続き、奈良県県土マネジメント部まちづくり推進局次長 牛嶋 肇様、講師をされた日本建築士会連合会会長 三井所 清典様の祝辞を頂きました。次に、ご来賓様のご紹介、祝電の披露があり、(一社)奈良県建築士事務所協会会長 植村 吉延様の乾杯の発声で開宴しました。宴は和気藹々の雰囲気の中で始まり、和やかなままに井上副会長の一本締めで閉宴致しました。

(記・松尾憲治)

正味財産増減計算書
平成24年4月1日～平成25年3月31日

(単位:円)

勘定科目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,400,000	1,404,000	4,000
基本財産受取賃貸料	1,400,000	1,404,000	4,000
受取入会金	60,000	127,500	67,500
受取入会金	60,000	127,500	67,500
受取会費	16,740,000	15,556,500	-1,183,500
正会員受取会費	14,400,000	13,461,900	-938,100
準会員受取会費	200,000	190,000	-10,000
賛助会員受取会費	1,000,000	980,000	-20,000
参与会員受取会費	540,000	540,000	0
過年度会員受取会費	600,000	384,600	-215,400
事業収益	19,240,000	15,785,792	-3,454,208
事業収益	19,240,000	15,785,792	-3,454,208
受取補助金等	4,623,000	3,719,000	-904,000
受取地方公共団体補助金	673,000	673,000	0
受取国庫助成金	2,800,000	2,226,000	-574,000
受取民間助成金	1,150,000	820,000	-330,000
雑収益	517,000	843,917	326,917
受取利息	17,000	13,673	-3,327
雑収益	500,000	830,244	330,244
経常収益計	42,580,000	37,436,709	-5,143,291
(2) 経常費用			
事業費	42,801,743	30,740,320	12,061,423
給料手当	8,909,500	8,780,508	128,992
臨時雇賃金	669,000	565,680	103,320
福利厚生費	3,448,000	3,271,249	176,751
会議費	86,500	34,070	52,430
旅費交通費	3,569,250	2,950,809	618,441
通信運搬費	2,180,500	2,043,583	136,917
減価償却費	1,237,693	1,232,228	5,465
消耗什器備品費	259,500	244,897	14,603
消耗品費	2,098,500	1,255,346	843,154
印刷製本費	3,108,000	3,791,556	-683,556
賃借料	2,045,000	1,466,890	578,110
修繕費	86,500	37,668	48,832
光熱水料費	432,500	407,831	24,669
保険料	45,000	86,785	-41,785
諸謝金	3,372,000	2,444,700	927,300
租税公課	692,000	641,642	50,358
支払負担金	6,045,000	555,200	5,489,800
支払助成金	3,050,000	150,000	2,900,000
委託費	700,800	115,500	585,300
交際費	220,000	218,416	1,584
雑費	546,500	445,762	100,738
管理費	2,251,911	10,872,896	-8,620,985
給料手当	1,390,500	1,735,069	-344,569
臨時雇賃金	0	6,000	-6,000
福利厚生費	162,000	753,803	-591,803
会議費	13,500	6,733	6,767
旅費交通費	6,750	7,981	-1,231
通信運搬費	94,500	153,029	-58,529
減価償却費	193,161	198,626	-5,465
消耗什器備品費	40,500	48,393	-7,893
消耗品費	67,500	125,595	-58,095
修繕費	13,500	6,012	7,488
印刷製本費	0	55,965	-55,965
光熱水料費	67,500	65,077	2,423
賃借料	0	59,580	-59,580
保険料	0	6,210	-6,210
租税公課	108,000	126,158	-18,158
交際費	27,000	34,341	-7,341
支払負担金	0	4,964,090	-4,964,090
支払助成金	0	2,241,973	-2,241,973
支払寄付金	0	10,000	-10,000
委託費	0	189,000	-189,000
雑費	67,500	79,261	-11,761
経常費用計	45,053,654	41,613,216	3,440,438
当期経常増減額	-2,473,654	-4,176,507	-1,702,853
税引前当期一般正味財産増減額	-2,473,654	-4,176,507	-1,702,853
当期一般正味財産増減額	-2,473,654	-4,176,507	-1,702,853
一般正味財産期首残高	112,755,856	112,755,856	0
一般正味財産期末残高	110,282,202	108,579,349	-1,702,853
II 正味財産期末残高	110,282,202	108,579,349	-1,702,853

正味財産当初予算
平成25年4月1日～平成26年3月31日

(単位:円)

勘定科目	当初予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,400,000	1,400,000	0
基本財産受取賃賃料	1,400,000	1,400,000	0
受取入会金	130,000	60,000	70,000
受取入会金	130,000	60,000	70,000
受取会費	16,438,000	16,740,000	-302,000
正会員受取会費	14,352,000	14,400,000	-48,000
準会員受取会費	192,000	200,000	-8,000
賛助会員受取会費	940,000	1,000,000	-60,000
参与会員受取会費	540,000	540,000	0
過年度会員受取会費	414,000	600,000	-186,000
事業収益	16,681,400	19,240,000	-2,558,600
事業収益	16,681,400	19,240,000	-2,558,600
受取補助金等	428,000	4,623,000	-4,195,000
受取地方公共団体補助金	268,000	673,000	-405,000
受取国庫助成金	0	2,800,000	-2,800,000
受取民間助成金	160,000	1,150,000	-990,000
受取寄付金	2,000,000	0	2,000,000
受取寄付金	2,000,000	0	2,000,000
雑収益	516,000	517,000	-1,000
受取利息	16,000	17,000	-1,000
雑収益	500,000	500,000	0
経常収益計	37,593,400	42,580,000	-4,986,600
(2) 経常費用			
事業費	32,440,375	42,801,743	10,361,368
給料手当	8,767,500	8,909,500	142,000
臨時雇賃金	2,461,900	669,000	-1,792,900
福利厚生費	3,017,500	3,448,000	430,500
旅費交通費	2,495,750	3,569,250	1,073,500
会議費	291,724	86,500	-205,224
通信運搬費	1,908,913	2,180,500	271,587
減価償却費	1,134,425	1,237,693	103,268
消耗什器備品費	260,500	259,500	-1,000
消耗品費	2,090,613	2,098,500	7,887
修繕費	83,500	86,500	3,000
印刷製本費	1,862,300	3,108,000	1,245,700
賃借料	1,834,500	2,045,000	210,500
光熱水料費	417,500	432,500	15,000
保険料	88,200	45,000	-43,200
諸謝金	2,005,800	3,372,000	1,366,200
租税公課	670,000	692,000	22,000
支払負担金	1,513,750	6,045,000	4,531,250
支払助成金	254,000	3,050,000	2,796,000
委託費	440,000	700,800	260,800
交際費	223,000	220,000	-3,000
雑費	619,000	546,500	-72,500
管理費	7,712,768	2,251,911	-5,460,857
給料手当	1,732,500	1,390,500	-342,000
臨時雇賃金	7,000	0	-7,000
福利厚生費	761,000	162,000	-599,000
会議費	16,500	13,500	-3,000
旅費交通費	48,250	6,750	-41,500
通信運搬費	142,250	94,500	-47,750
減価償却費	224,168	193,161	-31,007
消耗什器備品費	49,500	40,500	-9,000
消耗品費	163,500	67,500	-96,000
修繕費	16,500	13,500	-3,000
印刷製本費	30,000	0	-30,000
賃借料	60,000	0	-60,000
光熱水料費	82,500	67,500	-15,000
保険料	6,600	0	-6,600
諸謝金	10,000	0	-10,000
租税公課	132,000	108,000	-24,000
交際費	33,000	27,000	-6,000
支払負担金	4,115,000	0	-4,115,000
雑費	82,500	67,500	-15,000
経常費用計	40,153,143	45,053,654	4,900,511
当期経常増減額	-2,559,743	-2,473,654	-86,089
税引前当期一般正味財産増減額	-2,559,743	-2,473,654	-86,089
当期一般正味財産増減額	-2,559,743	-2,473,654	-86,089
一般正味財産期首残高	108,579,349	112,755,856	-4,176,507
一般正味財産期末残高	106,019,606	110,282,202	-4,262,596
II 正味財産期末残高	106,019,606	110,282,202	-4,262,596

暑中お見舞い申し上げます (一社)奈良県建築士会参与会々員

(株) 浅沼組 (奈良営業所) 奈良市油阪町14 住友生命奈良ビル ☎0742-26-5225 大西宏次	大倭殖産(株) 奈良市藤ノ木台1-2-15 ☎0742-43-9191 矢追盛賢	(株) 奥村組 (奈良営業所) 奈良市高天町38-3 近鉄高天ビル ☎0742-22-5001 朝日務	(株) 尾田組 奈良市高畑町738-2 ☎0742-26-6011 尾田芳信
鹿島建設(株) (奈良営業所) 奈良市高天町38-3 近鉄高天ビル ☎0742-23-4564 岡野隆	(株)鍛冶田工務店 (奈良本社) 御所市150-3 ☎0745-65-2131 柏原幸嗣	(株) 崎山組 橿原市南八木町2-3-35 ☎0744-22-2353 寄山雅由	清水建設(株) (奈良営業所) 奈良市大宮町7-1-33 奈良センタービル ☎0742-34-1510 前田秀樹
大日本土木(株) (奈良営業所) 奈良市高天町38-3 近鉄高天ビル ☎0742-22-3071 高田正晃	(株)中和コンストラクション 桜井市桜井281-22 ☎0744-42-9313 大浦基嗣	(株) 中尾組 桜井市桜井553-1 ☎0744-42-3567 中尾隆成	中村建設(株) 奈良市三条大路1-1-48 ☎0742-33-1001 中村光良
(株) 平成建設 橿原市曾我町352-4 ☎0744-22-3800 吉崎雅之	(株) 槇峯建設 高市郡高取町丹生谷1061 ☎0745-67-0084 槇峯豊美	松塚建設(株) 宇陀市榛原福地610-1 ☎0745-82-1371 松塚幾善	村本建設(株) 北葛城郡広陵町平尾11-1 ☎0745-55-1151 市岡武
(株) 森下組 吉野郡大淀町檜垣本1589 ☎0747-52-3535 森下秀城	(株) 山上組 奈良市鳥見町1-1-3 ☎0742-44-0063 山上雄平		

暑中お見舞い申し上げます

役員有志

(株) 北 和 設 計 奈良市法華寺町126-1 岩本西ビル 0742-30-4621 泉 谷 良 宏	Y A S プランニングオフィス 奈良市柏木町422-1 柏木ビル 3 階 0742-35-5591 稲 原 泰 裕	井上建築工房アルス 大和郡山市北郡山町158-6 大和第 3 ビル204 0743-51-0286 井 上 慶 治
岡田一級建築士事務所 橿原市西池尻町194-1 メゾンサクセスⅡ-103 0744-28-5580 岡 田 則 夫	(株)城田建築設計事務所 奈良市佐紀町 1 番地 0742-33-5585 城 田 全 康	(株)竹村建築設計事務所 奈良市三条松町10-12-101 0742-30-3311 竹 村 繁 喜
(株) 中 尾 組 桜井市桜井553-1 0744-42-3567 中 尾 七 隆	(株) 中 和 設 計 橿原市今井町 2 - 1 - 14 0744-25-5356 中 谷 芳 一	(株)伸構造事務所 香芝市瓦口2166 フロンティアビル 0745-71-2200 中 本 明
(株) 榊 谷 設 計 奈良市西ノ京町101-1 0742-34-1461 中 元 綱 一	(株) 榊 谷 設 計 奈良市西ノ京町101-1 0742-34-1461 中 上 博 功	設計室ウッディ・ハウス 五條市西阿田町53 0747-25-3713 東 康 朝
測 上 設 計 奈良市秋篠町765 0742-47-4100 測 上 徳 光	(株) 福 本 設 計 奈良市大宮町 6 - 4 - 21 0742-34-2800 福 本 良 平	(株)伏見建築事務所 生駒市東生駒月見町190-1 0743-75-4824 伏 見 康 司
松 塚 建 設 (株) 宇陀市榛原福地610-1 0745-82-1371 松 塚 幾 善	(株)モリタ設計 桜井市大字上之宮412-1 0744-45-2314 森 田 恭 司	(株)山本工務店 桜井市芝 1 3 6 2 番地 0744-42-5441 山 本 吉 治

(50音順)



各支部報告会

■郡山支部

4月26日(金) 午後6時～ サンプーペ

郡山市内の「サンプーペ」にて郡山支部の25年度事業報告会が開催されました。立辻支部長挨拶、来賓でお越しいただいた福本会長の祝辞の後、平成24年度の事業報告、決算報告が行われました。



◆事業報告

24年度は9月に箱本13町の歴史的建造物の調査事業の結果報告のパネル展を開催、堺町の空き家利活用提案事業も「城下町建物探訪」部会が中心となって行いました。文化庁から委託の3年間の事業は終了致しました。

恒例の11月3日の親子祭りには町家の模型作りに挑戦し多くの子供達に関心を持ってもらいました。

調査やパネル展、提案事業を通し、町へ関心が強くなりました。支部として地域への関わりを広げられた良い機会でした。9月には音楽鑑賞会で東儀秀樹コンサートを鑑賞し充実した一年間でした。

25年度は例年の活動に加え、提案事業の空き町家の利活用の具体的な活動を計画しています。フィールドワークとして郡山市内の未調査地域の建物調査も続けて行います。

◆懇親会

事業報告の後、懇親会に入りました。

会長を始め西崎事務局長、なら建築住宅センターの椿本氏を含めて19人の参加を得て賑やかに始まりました。

今回は新しく支部に入られた3人の方も参加して頂いており、各人から自己紹介と支部活動への期待を話して頂きました。いろいろな話が飛び交い和やかな懇親会となりました。新しい会員の方も一緒に支部の活動を盛り上げて行きたいと思います。(記・徳本雅代)

■生駒支部

4月20日(土) 午後5時～ 信貴山「みよし」

H25年度支部役員

顧問 奥田 尚史

支部長 伏見 康司

副支部長 伊阪 洋 中尾 克治

会計 寺岡 春恵

会計監査 森田 善友

幹事 岩城由里子 栗原 義幸 小嶋 明美

中村 和範 本保万貴子 三木 一美

水守 寛敏 渡邊有佳子

本部理事 伏見康司(支部推薦)



4月20日に生駒支部報告会を開催致しました。24年度に行われた事業及び決算報告があり、引き続き今年度の支部体制、事業方針及び予算案、一般社団法人としての支部規約についての説明がありました。本年度も昨年度に引き続き、講習会・講演会の開催、生駒市環境フェスティバルや斑鳩町商工まつり、平群町の土曜講座への参加を予定しております。個々が資質の向上をめざし自己研鑽をするとともに、地域の生活者への情報発信を行う方針です。

報告会の終わりに昨年度の事業を画像で流して一年の活動を振り返りました。「歴史的建造物の保全・活用の促進による地域の活性化事業」における景観まちづくり提案事業では、生駒地区本町旧公設市場の調査と利活用提案を生駒支部で行い、三月には報告・発表をさせていただきました。その後、この提案に興味を持たれた地域の方からの問い合わせをいただく事があるとのことで、古い建物を活かしたまちづくりの魅力を一般の方にも知っていただく機会になったのではないかと思います。

報告会終了後は例年通り懇親会を行い、親睦をはかりました。(記・岩城由里子)

■天理支部

5月8日(水) 午後5時30分～ 天理駅前長寿飯店
午後6時～ 懇親会

支部役員

相談役	上田 包一		
支部長	奥村 利文		
副支部長	佐田 春樹		
会計	坂下 恭浩		
監査	柏原 功司		
幹事	奥村 章行	宮浦 重彦	溜谷 剛
	森馬 康之	杵野 良二	米杉 三伸
	宮崎眞友美	和田 欣也	庄田 尚代
	板垣 篤		



平成25年度支部会計報告会は、天理駅前長寿飯店にて開催されました。

本部より、福本会長、西崎事務局長、なら建築住宅センターから高木課長代理をお迎えし、会員出席15名、委任状21名にて24年度経過報告会計報告に続き、平成25年度の計画が次のとおり承認されました。

1. 本部の事業計画に積極的に参加する。
2. 支部組織の強化、会員増強を図る。(支部規則の作成)
3. 知識・技術の向上を図る。(見学会・研修会の実施)
4. 本部各委員会へ積極的に参加する。
5. その他必要と認める事業。

懇親会では、奥村支部長挨拶のあと福本会長より祝辞をいただきました。支部長挨拶では、組織変更に伴う説明の後、今日こうしていただけるのは健康であるからで、日々感謝し健康に留意して活動してほしいとのお話がありました。

普段あまり会う機会のない方々と、いろいろな話が弾み有意義な時間でした。(記・森馬康之)

■桜井支部

4月27日(土) 午前9時45分～
桜井駅南口「まほろばセンター・研修室」

H25年度支部役員

顧問	齋藤 徳夫	大倉 孝之	
相談役	水尾 好秀		
支部長	森田 恭司		
副支部長	奥村 壽男	山本 規子	
事務局	松尾 憲治		
会計	奥田 和弘		
会計監査	矢賀 孝	笹畑 秀晴	
幹事	吉本 正治	安田 高秀	辰巳 光男
	平田 勝	藤浪 通	米野 廣次
	疋田英之助	中尾 七隆	見邨 佳朗
	福嶋 啓次	中川 幸一	吉田 敦彦
	奥田 道弘	松本賢太郎	三浦 秀一
	奥野 洋一		

本部理事 森田 恭司 (支部推薦)

本部理事 山本 規子 (女性委員会委員長)



春爛漫の良き日に平成25年度奈良建築士会桜井支部総会を開催し、多数のご来賓の臨席を頂きました。開会宣言の後、物故者の黙祷をささげました。会議は各議案全て、慎重な審議の結果、滞りなく承認されました。

会議に続いて、近畿大学元教授の大脇 潔様より「棧瓦の話」をテーマに古代から中世の古今東西の棧瓦の考古学的検証の講義講演、「桜井市三輪・桜井本町通り町家調査報告会」と、二つの講演がありました。その後、定例の親睦会があり、出席者相互での楽しい一時を過ごせました。(記・松尾憲治)



■檀原支部

4月25日(木) 午後6時～ 檀原市 オークホテル
支部役員

顧問	猪飼 悟	小田 清	中上 博功
相談役	梶谷 文二	村田 良彦	
支部長	岡田 則夫		
副支部長	寄山 雅由	上辻 仁	米村 博昭
会計	中谷 芳一		
監事	小西 皓司	中本 芳孝	

平成25年度檀原支部の総会が、4月25日(木)6時～会員26名の出席と56名の委任状をいただいたなか、浅田理事の司会に始まり、物故者への黙祷をささげたのち、上辻副支部長が開会の辞を述べ開催されました。

従来の事業・決算報告と、新年度からスタートした「一般社団法人」での対応を合わせて行う為、議事進行・報告が複雑になりましたが、皆様方のご理解・ご協力のもと、ご承認いただく事ができました。



本年度から支部への交付予算は緊縮となる中で、「支部活動は積極的」という、相反する方向性ですが、収益事業を行なう事も含め、何らかの知恵を出す自助努力が求められています。

これからも、支部の事業委員会・青年委員会・特別委員会等を中心に、積極的に住宅相談や、耐震診断、今井まちなみ再生ネットワークへの参加や、研修会・交流会を開催してまいりたいと考えていますので、会員皆様の一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

其の後、寄山副支部長による閉会の辞を申し上げ、平成25年度奈良県建築士会檀原支部通常総会は、無事終了し懇親会に移りました。

多くの来賓の方々から、建築士会の活動への感謝、役割に対する期待を頂戴し、身の引き締まる思いでした。

其の後、ビンゴゲーム等も行われ、和やかな雰囲気の中で意見交換や、情報発信等々、ひと時の懇親を深めました。最後に米村副支部長が、参加者の益々の発展と繁栄を祈念し懇親会を無事終了しました。

(記・檀原支部長 岡田則夫)

■高田支部

5月17日(金) 午後3時30分～

王寺町地域交流センター

支部役員

顧問	村井 宣夫	西浦 重明	松本 吉史
相談役	鍛冶谷重喜	有留 勝英	
監事	内山 三英	小林 信子	
支部長	新田 修久		
副支部長	中原 一晃	的場 清	松浦 敏彦



先ずは、平成25年度第41回奈良県建築士会高田支部活動報告会が無事終了したことを、ここにご報告申し上げます。

新緑のまぶしい季節、お忙しい中、多くの会員、日頃からお世話になっています賛助会員の方々、並びに日頃ご指導頂いています、関係団体の来賓の方々にご出席頂き、盛大に開催出来ましたことを大変感謝致しております。

平成25年度支部活動としては、建築士の技術の向上はもちろん、自己研鑽する為にも、多くの会員が参加しやすい勉強会の開催、賛助会社に情報提供して頂ける事業等の計画の実現を目指し、皆様には今後とも引き続きご指導とご協力を宜しくお願い致します。

(記・鷗山 治)

■宇陀支部

4月23日(火) 午後6時～ 宇陀市美榛苑

宇陀支部役員

顧問 小松原道弘

相談役 木戸 正

支部長 松塚 幾善

副支部長 今西 清秀 樫岡 稚則

会計 小松原寛俊



4月23日(火) 午後6時より宇陀支部報告会が宇陀市美榛苑において開催されました。事業報告・会計報告が承認されました。また本年度の活動予定や事業方針等活発な意見がかわされました。

報告会終了後、福本会長・西崎事務局長・なら建築住宅センターで臨席され親睦会を執り行われました。新しい体制になる奈良建築士会の方針や役割についてお聞きし和やかな時間を過ごさせていただきました。

(記・小松原寛俊)

■五條支部

5月11日(土) 午後6時～ 食事処 かざおか

相談役 田鍋 誠一 内原 一誠 武田 正文

本間 照義

支部長 東 康朝

副支部長 辻 元二 岡本 光弘

会計 坂田 至伸

理事 佐古 誠 藤井 靖彦 本迫 博史

大和 良樹 門脇 和仁

監事 出野 光男 浦東 保



平成25年度五條支部総会(報告会)が、上記日時場所で、午後6時より開催され、忙しい中多数の会員の方々に出席頂きました。始めに、東支部長は、アベノミクス効果は我々の、建築設計、施工までは、まだ効果が表れていない。効果が出るまで、粘り強くみんなで頑張っていこう、と挨拶され、新入会員の紹介(藤川様)をしました。引き続き、支部活動、会計各報告、一般社団法人移行による、支部規約の変更、今年度の支部活動予算案などについて出席者の意見を伺い、審議をさせていただき、原案通り満場一致で可決承認されました。

総会(報告会)終了後、懇親会に入り、来賓の紹介一般社団法人奈良県建築士会事務局長 西崎嘉一様、なら住宅センター中和支店長 鍛冶谷 重喜様より、祝辞いただき、出席者それぞれに話が弾み、楽しいひと時を過ごしました。

(記・辻 元二)



奈良県農林部 平成25年度木材利用ポイント ならプラスのご案内

■吉野支部

5月17日(金) 午後5時30分～ 下市町 千石荘

支部役員

相談役 西本 輝 平 道也

支部長 上平 久居

副支部長 小川 富大(兼 会計)

幹事 中谷 宏 大石 憲三 小澤 智実
新田 真司 中谷 耕三

来賓 吉野土木事務所 庶務課 主幹兼建築係長
松尾 敏弘様

出席者 合計13名(総会写真 参考)



支部長挨拶

建築士会吉野支部総会に参加ありがとうございました。来賓として、吉野土木事務所の松尾様の出席を頂き開催されました。吉尾様からは住宅の省エネルギー基準の見直し等について説明を頂き大変参考になりました。その後、支部活動報告・今年度の活動計画について、皆様に貴重な意見を伺い、充実した審議をさせていただきました。懇親会では、支部内の見学会及び親睦の提案など、なごやかな内に時間も忘れ大いに盛り上がりました。皆様、お忙しい中、ご出席頂きどうもありがとうございました。今後共ご指導ご鞭撻よろしくお願いいたします。

(記・吉野支部長 上平久居)

林野庁において、地域材の利用に対してポイントを付与し、農山漁村地域経済全体への波及効果を及ぼす取組へ支援する木材利用ポイント事業が開始されました。

奈良県では、県産材の利用拡大を目的として、これまでも県産材住宅への助成制度を継続してまいりましたが、平成25年度は、木材利用ポイントの導入に伴い、これまでの制度から大幅にリニューアルした「木材利用ポイントならプラス」を実施します。木材利用ポイントの取得を条件とし、奈良県地域認証材又は奈良県産材を使用して住宅の新築、増築、改築又はリフォーム工事を行った場合、県が木材利用ポイントに上乗せ助成します。

■事業内容 木材利用ポイントならプラスには次の2つの事業があります。

①「奈良県地域認証材使用住宅助成事業」…奈良県内で奈良県地域認証材を使用した工事を行った場合、最大で15万円を上乗せ助成。

(補助金額)【構造材】 5㎡以上：75千円(一律)

【内装材】 50㎡以上：75千円(一律)

②「奈良県産材使用住宅助成事業」…奈良県県内外で奈良県産材を使用した工事を行った場合、最大で10万円を上乗せ助成。

(補助金額)【構造材】 5㎡以上：50千円(一律)

【内装材】 50㎡以上：50千円(一律)

■補助金交付の流れ

交付申請の受付は、平成25年7月1日より開始します。申請から補助金交付までの流れは次のとおりです。

①工事完了後、必要書類を添えた申請書を奈良県地域材認証センターに持参(郵送不可・代理人申請可)

②申請内容を審査後、県が補助金の交付および額の決定通知を送付

③②の通知を受領後、申請者が補助金請求書を奈良県地域材認証センターに提出

④補助金の交付

■詳細、お問合せ等

制度の詳細や申請様式のダウンロードは、下記の奈良の木ブランド課ホームページをご覧ください。

◆問合せ先 奈良県農林部奈良の木ブランド課
木材利用促進係 電話：0742-27-7470(直通)
URL：http://www.pref.nara.jp/27678.htm

◆受付窓口 奈良県地域材認証センター
橿原市内膳町5-5-9(奈良県木材協同組合連合会内)
電話：0744-22-6281



お知らせ

Information

●平成25年度 インテリアプランナー試験案内申込書について

- 頒布期間：7月31日(水)～9月20日(金)
- 頒布場所：(一社)奈良県建築士会事務局
- 頒布価格：1セット 1,050円(消費税込み)
- 受付期間：8月1日(木)～9月20日(金)
- 受付場所：(公財)建築技術教育普及センター 本部
- 申込方法：受付場所(建築技術教育普及センター本部)へ郵送で申込んで下さい。
- 試験日

試験日	試験の区分	時間
平成25年 11月17日(日)	学科試験	9:30～11:00 (1時間30分)
	設計製図試験	12:00～18:00 (6時間)

※試験に関するお問い合わせ (公財)建築技術教育普及センター
近畿支部 TEL: 06-6942-2214

●平成25年度建築士試験日程のご案内

	学科の試験	設計製図の試験
一級建築士試験	7月28日(日)	10月13日(日)
木造建築士試験	7月28日(日)	10月13日(日)
二級建築士試験	7月7日(日)	9月15日(日)

●ホームページ更新のお知らせ

一般社団法人への移行に伴い、新定款が平成25年4月1日付で施行されました。

- (一社)奈良県建築士会定款
 - (一社)奈良県建築士会定款運営規則
 - (一社)奈良県建築士会会員倫理規定
- をホームページに掲載しています。

●生駒市役所からのお知らせ

生駒市は、節電のため下記の2日間本庁舎が閉庁されます。
(一部部門を除く)

期間中は、建築課で対応しています建築基準法第77条第32条第1項の規定による照会の回答等を行うことができませんのでご注意ください。

閉庁日 8月19日(月)及び8月20日(火)の終日

●訃報

吉岡修氏(郡山支部)が5月1日に逝去されました。
ご冥福をお祈りいたします。

新入会員のご紹介 『よろしく』

氏名	支部	〒	住所(自宅)	勤務先
齋藤清貴	奈良	631-0062	奈良市帝塚山6丁目8 ガーデンハイツ402	(有)藤原工務店
井久保政嗣	奈良	630-2164	奈良市南田原町448	井久保建築
星山美由紀	高田	639-0264	香芝市今泉1199-28	

平成25年度賛助会員

士会の各活動は次の方の賛助を得て行われています。

会社名	代表者	住所	TEL
小松ウォール工業(株)奈良営業所	植松純平	奈良市法蓮町986番地2	0742-26-5751
奈良県瓦工事業協同組合	竹田茂生	天理市遠田町45-11	0743-66-0331
共同精版印刷(株)	近東宏光	奈良市三条大路2丁目2番6号	0742-33-1221
不二熱学工業(株)	近藤徹	大阪市中央区南船場2-1-1	06-6261-2436
松塚建設(株)	松塚幾善	宇陀市榛原福地610番地の1	0745-82-1371
(株)インテコ	島井亮	奈良市三条本町1番86-4号	0742-30-5655
(株)フジテツ	下田博	奈良市山町645番地	0742-61-2277
村本建設(株)奈良本店	市岡武	北葛城郡広陵町大字平尾11番地の1	0745-55-1151
(株)日経B.P.社	長田公平	東京都港区白金1-17-3 NBFプラチナタワー	03-6811-8245
(株)鍛冶田工務店 奈良本社	柏原幸嗣	御所市150番地の3	0745-65-2131
(株)福本設計	福本良平	奈良市大宮町6丁目4番地の21	0742-34-2800
(株)中和コンストラクション	大浦基嗣	桜井市大字桜井281番地の22	0744-42-9313
(株)浅沼組 奈良営業所	大西宏次	奈良市油阪町14番地 住友生命奈良ビル	0742-26-5225
(株)奥村組 奈良営業所	朝日務	奈良市高天町38番地の3	0742-22-5001
(株)総合資格	中村仁	奈良市西大寺栄町3-27 泉谷ビル4F	0742-30-1511
近鉄不動産(株)	澤田悦郎	大阪市天王寺区上本町6丁目5番13号	06-6776-3001
(株)きんでん 奈良支店	田中要	奈良市大安寺6丁目20番8号	0742-62-8781
(株)明新社	乾昌弘	奈良市南京終町3丁目464番地	0742-63-0661
新世紀建工(株)	山本佳彦	香芝市下田西3丁目9-16	0745-77-4348
積水ハウス(株)奈良支店	西岡正	奈良市二条大路南1丁目2-33 レナ新大宮ビル2F	0742-35-7311
松田電気工業(株)	辻修	大和高田市栄町4番33号	0745-52-1115
大倭殖産(株)	矢追盛賢	奈良市藤ノ木台1-2-15	0742-43-9191
(株)尾田組	尾田芳信	奈良市高畑町738番地の2	0742-26-6011
(株)城田建築設計事務所	城田全康	奈良市佐紀町1番地	0742-33-5585
YKKAP(株)奈良支店	濱田祐三	磯城郡田原本町阪手661-1	0744-34-5577
(株)クマリフトコーポレーション	熊谷京子	大阪市西区京町堀1丁目12番20号	06-6445-1011
(株)田原建設	田原清史	五條市二見一丁目1番4号	0747-22-3591
TOTO(株)関西支社奈良営業所	南川卓也	奈良市法華寺町190-1	0742-30-1086

編集後記

最近の子どもに未来の絵を描かせると、木々や森の絵を描く子が多いそうです。私が子どもの頃は「未来の光景」と言うと、高層ビル街の中にチューブのような通路が空中を走っているような光景を想像したもので、知らぬ間に時代が変わっていることを知りました。福島原発事故の影響は少なからずあると思いますが、「未来＝森・木」というキーワードは、単に反動としての環境意識という事でもなく、全体思考のベクトルが自然回帰の方向に在るように思います。

木についても自給率50%を目指すという国の指針がしばらく前に出され（パルプを考えると達成はかなり難しい数字ですが）その後少しずつ自給率も伸びており、最近では合板も国産材のものが珍し

くなくなってきました。

第2次世界大戦中には、南洋の島の滑走路を造る為に手入れされた人工林の大径木が泣く泣く供出され、戦後は一気に安い外材が輸入されることになり、再び現在のような状態になりました。山も常に政治経済やニーズの影響を受けているので、遠い未来を予測する事は容易ではありません。

「300年後にこの山の木が社寺仏閣の改修に使われるかもしれないと思うと、とても嬉しい。」遠い未来を見据えながら今を生きる林業家の想いを知ると、自然を相手に長いスパンで物事を考えることの重要さを知るとともに、そこには最近の子供の「未来像」が重なります。（記・岩城由里子）

土 會 奈 良 通巻590号
平成25年7月1日(発行隔月1回1日発行)

発 行 所 一般社団法人 奈良県建築士会
〒630-8115 奈良市大宮町2丁目5-7 奈良県建築士会館
電話 0742-30-3111 FAX 0742-33-4333
<http://nara-kenchikushikai.or.jp/>
info@nara-kenchikushikai.or.jp

発行責任者 福 本 良 平
編 集 (一社)奈良県建築士会 情報・広報委員会
印 刷 所 株式会社 明新社

Calendar 2013年7月

- 1(月) 建築士の日
- 7(日) 二級建築士試験(学科)
- 13(土) 全国女性建築士連絡協議会
- 15(日) 海の日
- 24(水) なら・すまいアップセンター住宅無料相談室
- 28(日) 一級・木造建築士試験(学科)
- 31(水) 平成25年度インテリアプランナー試験案内申込書頒布開始(9/20まで)

Calendar 2013年8月

- 1(木) 平成25年度インテリアプランナー試験案内申込書頒布開始(9/20まで)
- 13(火) 事務局お盆休業日(13日～15日迄)
- 27(火) 二級建築士試験(学科)合格発表
- 30(金) 理事会(第2回)



一般財団法人 なら建築住宅センターの
住宅瑕疵担保責任保険について ご案内

当センターでは保険法人5社全てについて取扱いを行っています。各保険法人の取扱い業務は下記の通りとなります。ただし、住宅保証機構株式会社以外の4社については原則として当センターで建築確認を受けた住宅が対象となります。

住宅保証機構株式会社

住宅保証機構株式会社
住宅瑕疵担保責任保険・住宅瑕疵担保責任任意保険
まもりすまい保険
事業者届出、保険取次、検査業務を行っています
リフォーム保険、既存住宅保険、大規模修繕保険も取扱いを行っています

株式会社日本住宅保証検査機構

新築住宅瑕疵保険
JIOわが家の保険
株式会社日本住宅保証検査機構
事業者届出、保険取次、検査業務を行っています

株式会社ハウスジューメン

安心して快適な住まいづくりのために、できること。
ハウスジューメン
事業者届出、保険取次、検査業務を行っています

株式会社住宅あんしん保証

株式会社住宅あんしん保証
住宅瑕疵担保責任保険
あんしん住宅瑕疵保険
事業者届出、保険取次、検査業務を行っています

ハウスプラス住宅保証株式会社

ハウスプラス住宅保証株式会社
HOUSE PLUS
検査業務を行っています